

令和7年度山梨県普及センターだより（2月号）

富士河口湖町における「ふれあい農園」への支援

富士・東部地域普及センター

富士河口湖町では、都市部からの移住希望者等を対象に、農業体験を通じた地域交流や地域生活の魅力を伝え、農業の担い手確保や地域活性化を目的に、「富士河口湖町ふれあい農園」を開園しました。

令和7年9月6日に「町ふれあい農園」の開園記念イベントとして野菜栽培教室が開催され、8名の移住者および移住希望者が参加しました。教室では、町内で市場出荷も行われているブロッコリーの育て方や栽培管理方法などについて、施肥やマルチ張り、病虫害対策、植え付け等の作業を行いながら農業に親しむ時間を楽しく過ごしました。

教室では「農作業は未経験だったのでとても楽しめた」「収穫時期が待ち遠しい」といった感想が見られ、農業への関心が高まりました。また、教室の中で道具の貸し借りや作業を手伝うなど参加者同士のやり取りが見られ、地域交流のきっかけの場となりました。

今後も普及センターでは、農業に興味を持つ方が増えるよう、富士河口湖町の取り組みに対して支援していきます。



ふれあい農園の様子



野菜栽培教室 マルチ張りの様子